

第 2 回東白川村空き家所有者意向調査報告書

令和 7 年 4 月

東白川村 総務課

目 次

第1章 業務概要	1
1 調査の目的	1
2 調査概要	1
3 調査対象及び調査方法	1
第2章 調査結果・集計・分析	2
1 アンケート回収結果	2
2 回答結果	2
(1) 所有者等について	2
(2) 建物の状況等について	6
(3) 正月や盆のみ利用または利用していない建物について	7
3 アンケート回答の分析	17
(1) 利用していない建物について	17
資料 住宅等の利用実態に関する調査票	21

第1章 業務概要

1 調査の目的

本村では、対策が必要な空き家を把握するため、令和2年度に空き家の実態調査を実施し、令和6年度に「第2回空き家等実態調査」を実施しました。本業務では、(3)の外観調査を踏まえ、所有者及び管理者（以下、所有者等という。）に対し意向調査を行うことにより、空き家となった理由や現状、利活用に向けた意向等を把握し、今後の空き家対策を検討するための基礎資料等を作成することを目的としています。

- (1) 空き家リストの精査
- (2) 空き家の近隣への聞き取り調査
- (3) 敷地外からの外観調査
- (4) 所有者等特定調査
- (5) 所有者等への実態及び意向調査

2 調査概要

アンケート発送対象者は、空き家リスト情報や外観調査等により、普段、毎日の生活の居として利用されていないと思われる建物の所有者等となります。また、空き家リストの中で、空き家バンクに登録されている物件、所有者等から相談を受けている物件など、所有者等の利用状況や意向を把握している所有者等は対象から除外しています。

3 調査対象及び調査方法

- 調査対象地区・・・・東白川村全域
- 調査期間・・・・令和6年5月1日～令和7年1月31日
- 調査対象・・・・建築物の全て

※本書にて「%（パーセント）」表記する場合、少数第2位を四捨五入しています。そのため合計値が「100%」にならない場合があります。

第2章 調査結果・集計・分析

1 アンケート回収結果

アンケート発送件数 118 件に対し、有効回答件数は 76 件で、有効回答率は、64.4%となりました。

アンケート発送日	令和6年10月24日
アンケート回答期限	令和6年12月31日
発送件数	118件
回答件数	76件
回答率	64.4%

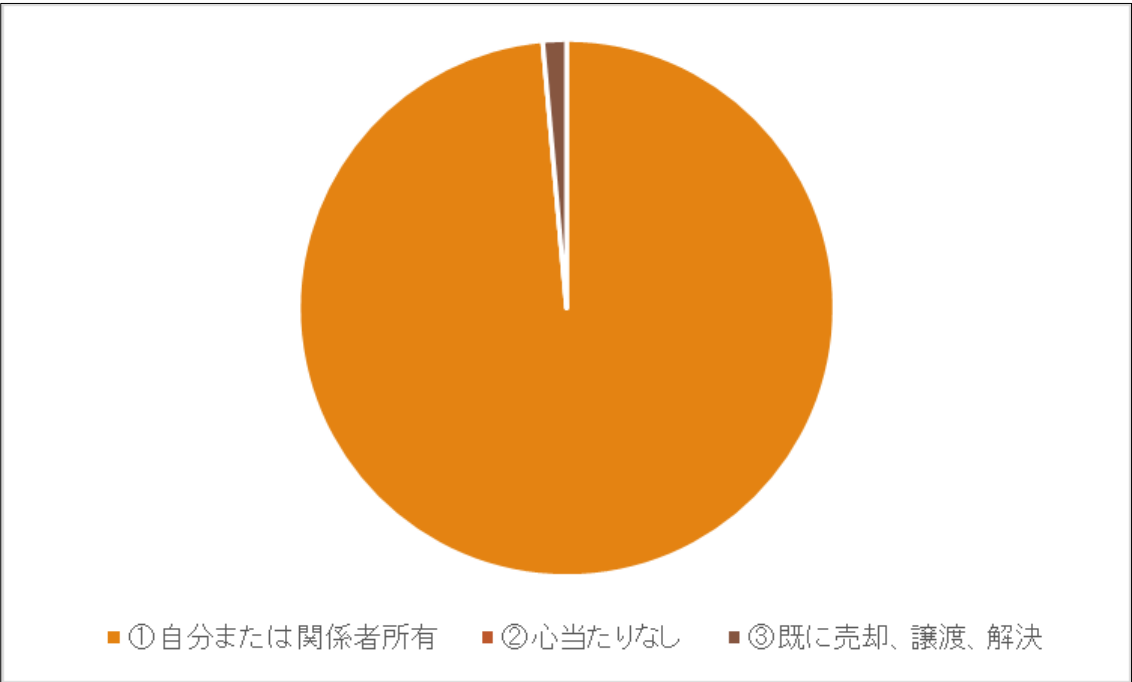
2 回答結果

(1) 所有者等について

【問1 この建物はあなた又は関係者の方が所有される建物ですか。】（選択は1つ）

回答	回答数	割合
①自分または関係者のものである。	69件	98.6%
②自分または関係者には心当たりはない。	0件	0%
③既に売却、譲渡または解決済みである。	1件	1.4%

n = 70

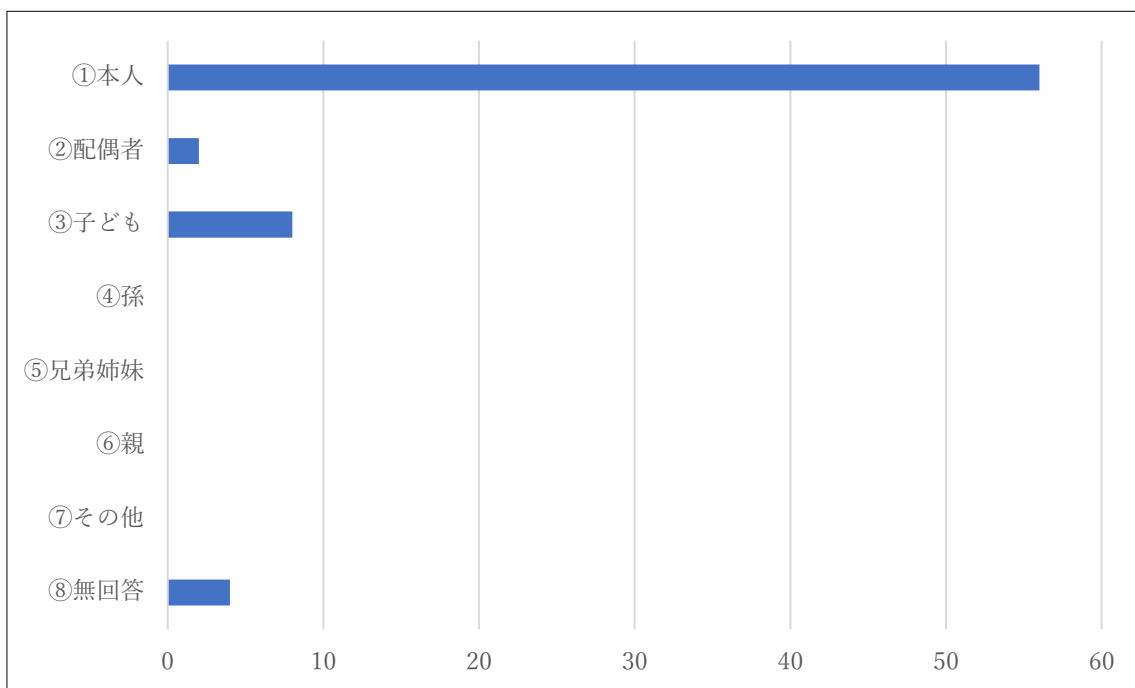


【問 1 3】所有者との続柄（1つ選択）

問 2 において①住居として利用している方 5 件を除く、70 件を回答対象としました。

回答	回答数	割合
①本人	56 件	80.0%
②配偶者	2 件	2.9%
③子ども	8 件	11.4%
④孫	0 件	0%
⑤兄弟姉妹	0 件	1.5%
⑥親	0 件	0%
⑦その他	0 件	0%
⑧無回答	4 件	5.7%

N=70

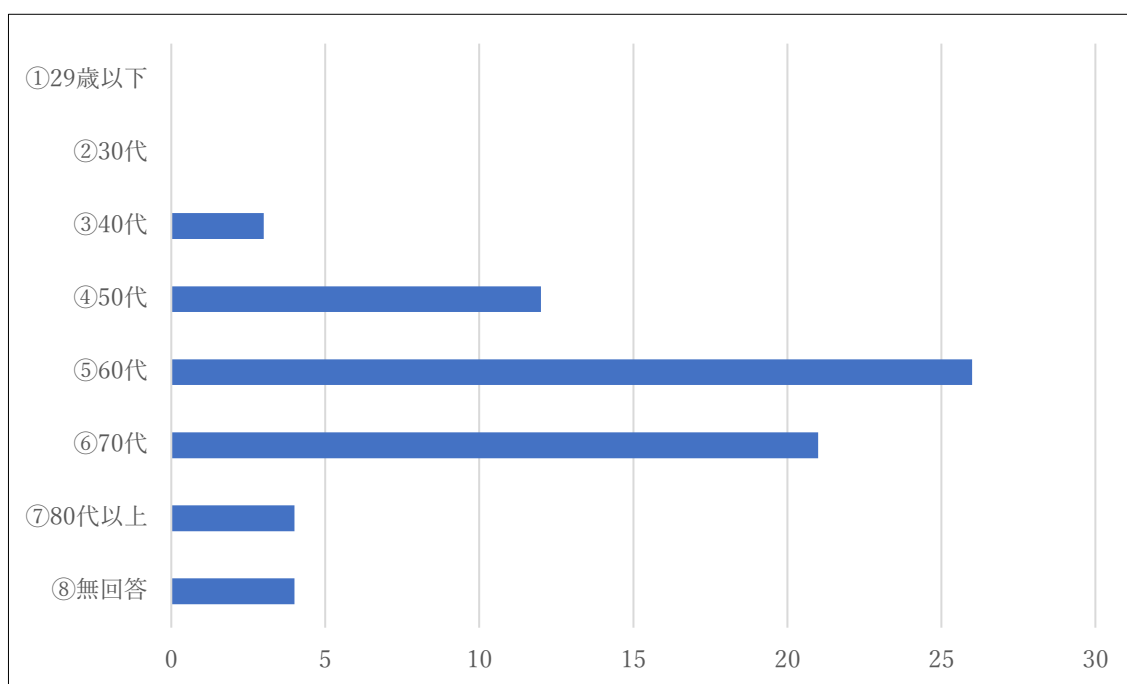


【問 14 あなたの年齢を以下からお選び下さい。】（選択は1つ）

問2において①住居として利用している方5件を除く、70件の方の年齢層は、60代が最も多く26件（37.1%）、70代の21件（30.0%）と続いています。

回答	回答数	割合
①29歳以下	0件	0%
②30代	0件	0%
③40代	3件	4.3%
④50代	12件	17.1%
⑤60代	26件	37.1%
⑥70代	21件	30.0%
⑦80代以上	4件	19.1%
⑧無回答	4件	5.7%

n=70

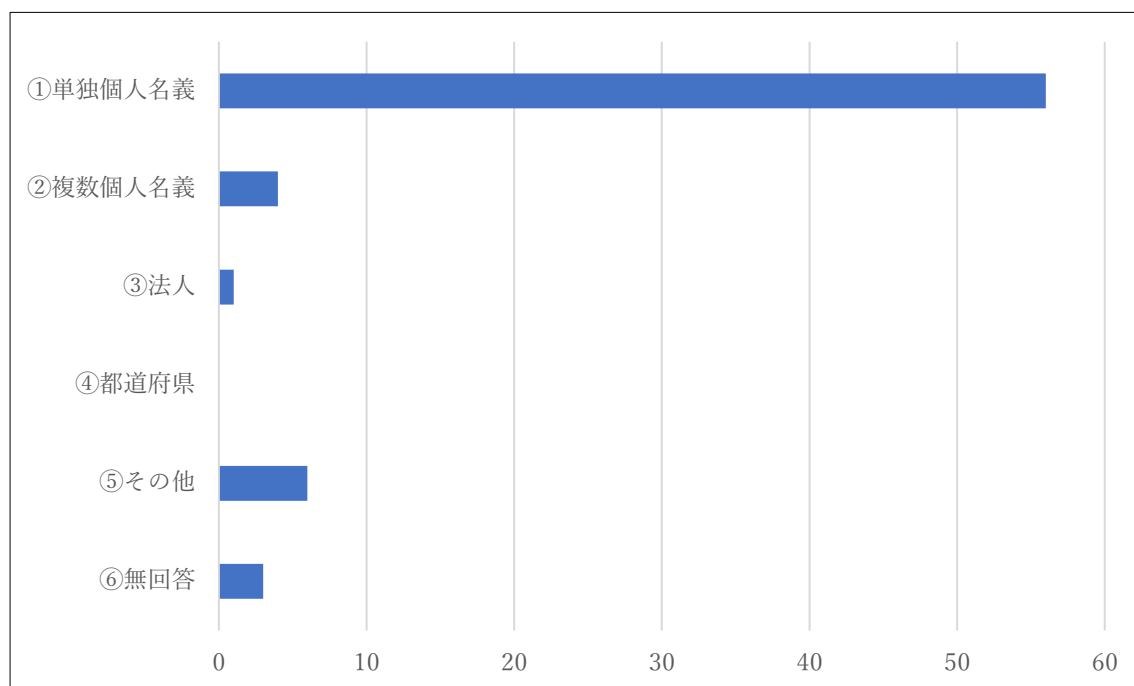


【問 15 上記の建物所有者の状態はどうなっていますか。】（選択は 1 つ）

問 2 において①住居として利用している方 5 件を除く、70 件の方の所有の状態は、ほとんどの方が①単独個人名義 56 件（80.0%）となりました。

回答	回答数	割合
①単独個人名義	56 件	80.0%
②複数個人名義	4 件	5.7%
③法人	1 件	1.4%
④都道府県	0 件	0%
⑤その他	6 件	8.6%
⑥無回答	3 件	4.3%

n=70



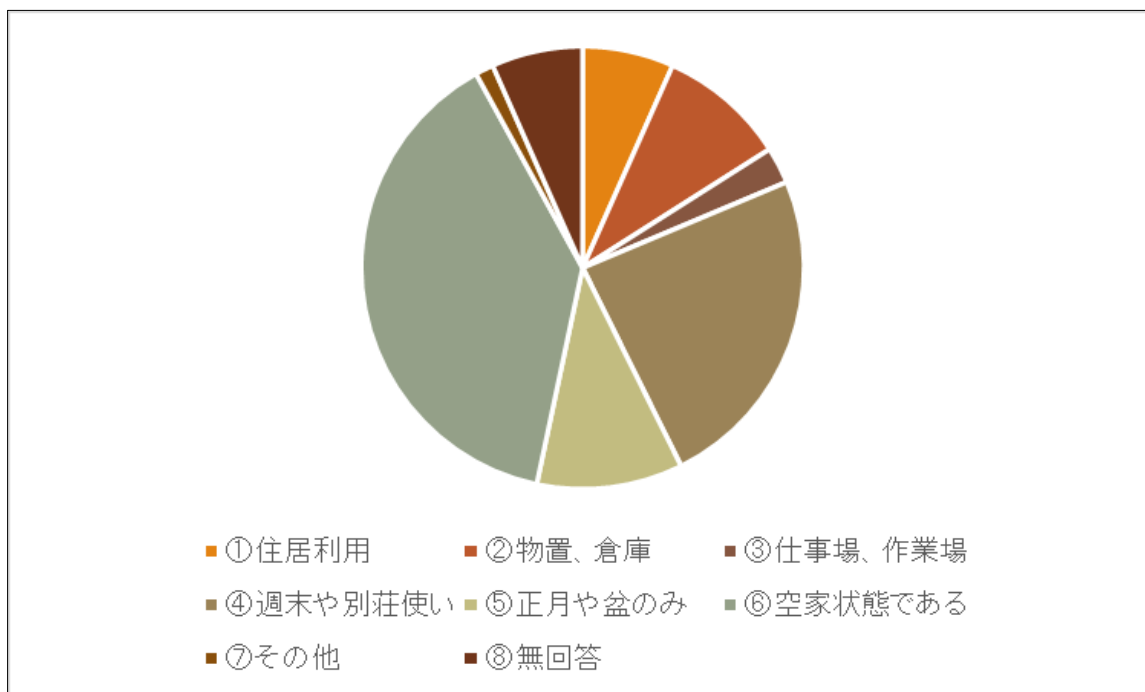
(2) 建物の状況等について

【問2 上記の建物の現在の利用実態はどのようになっていますか。】(選択は1つ)

問1において①自分または関係者の方 75 件を回答対象としました。⑤利用していないが最も多く 29 件 (38.7%)、④週末や別荘の 18 件 (24.0%) と続き、⑥利用していない状態と⑤正月やお盆のみで 37 件 (49.3%) と過半数となっています。

回答	回答数	割合
①住居として利用している。	5 件	6.7%
②物置・倉庫等として利用している。(年間1回以上)	7 件	9.3%
③仕事場、作業場として利用している。(年間1回以上)	2 件	2.7%
④週末や別荘として利用(寝泊まり)している。	18 件	24.0%
⑤正月やお盆のみ。	8 件	10.7%
⑥利用していない。(空き家状態である)	29 件	38.7%
⑦その他	1 件	1.3%
⑧無回答	5 件	6.7%

n = 75



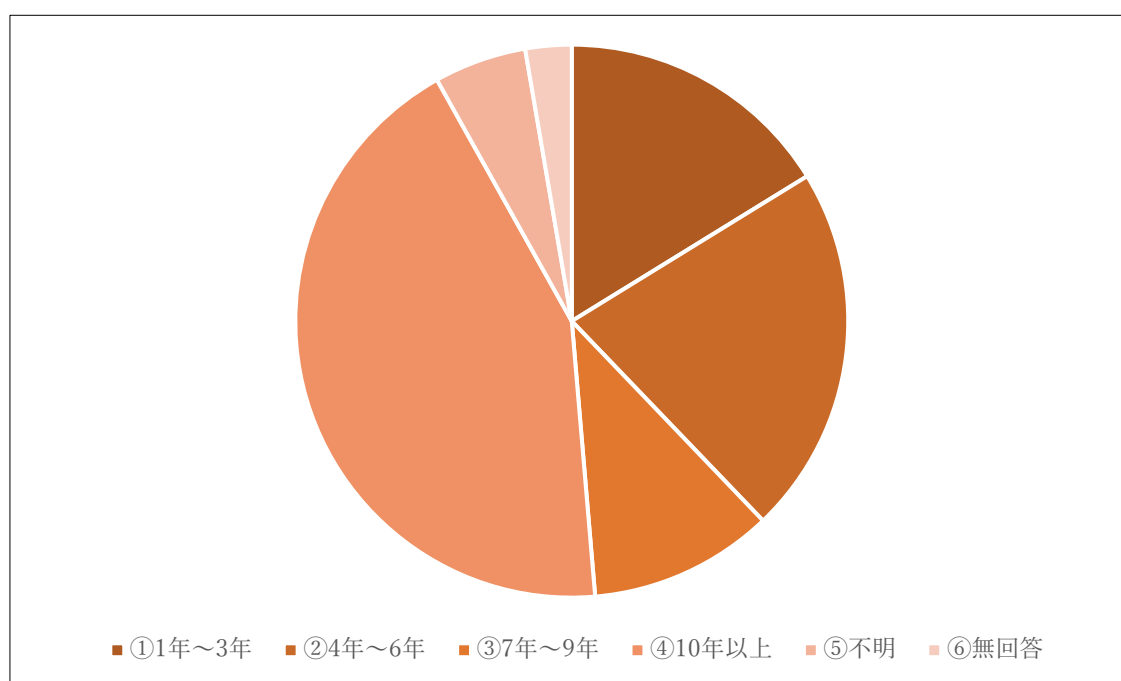
(3) 正月やお盆のみ利用又は、利用していない(空き家)建物について

【問3 上記の建物を利用しなくなって何年経過しましたか。】(選択は1つ)

問2において、⑤正月やお盆のみ8件(10.7%)と⑥利用していない方29件(38.7%)の37件を回答対象としました。④10年以上経過が16件(43.2%)と最も多く、③7年～9年経過の4件(10.8%)と合わせて20件(54.1%)と過半数を超えています。

回答	回答数	割合
①1年～3年経過	6件	16.2%
②4年～6年経過	8件	21.6%
③7年～9年経過	4件	10.8%
④10年以上経過	16件	43.2%
⑤不明	2件	5.4%
⑥無回答	1件	2.7%

n = 37



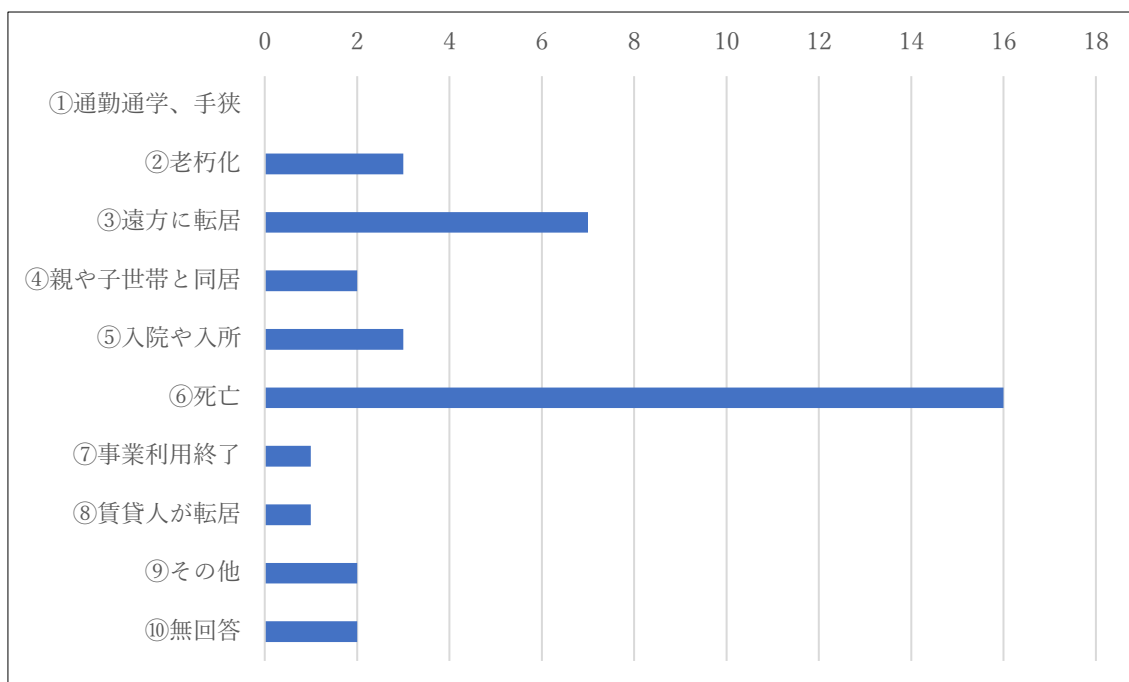
【問 4 この建物を利用しなくなった理由のうち、もっとも大きな理由は何ですか。】

(選択は1つ)

問 2 において、⑤正月やお盆のみ 8 件 (10.7%) と⑥利用していない方 29 件 (38.7%) の 37 件を回答対象としました。⑥住んでいた人が死亡したが 16 件 (43.2%) ⑤住んでいた人が入院や、施設に入所した 3 件 (8.1%) とで過半数を超えています。

回答	回答数	割合
①通勤通学の関係、手狭になった等の理由で住み替えた	0 件	0%
②建物が老朽化した為、住み替えた	3 件	8.1%
③転勤等、遠方に転居することになった	7 件	18.9%
④親や子の世帯と一緒に住むことになった	2 件	5.4%
⑤住んでいた人が入院や、施設に入所した	3 件	8.1%
⑥住んでいた人が死亡した	16 件	43.2%
⑦店舗・作業所等として利用していたが、仕事を辞めた	1 件	2.7%
⑧賃借人が転居した	1 件	2.7%
⑨その他	2 件	5.4%
⑩無回答	2 件	5.4%

n = 37

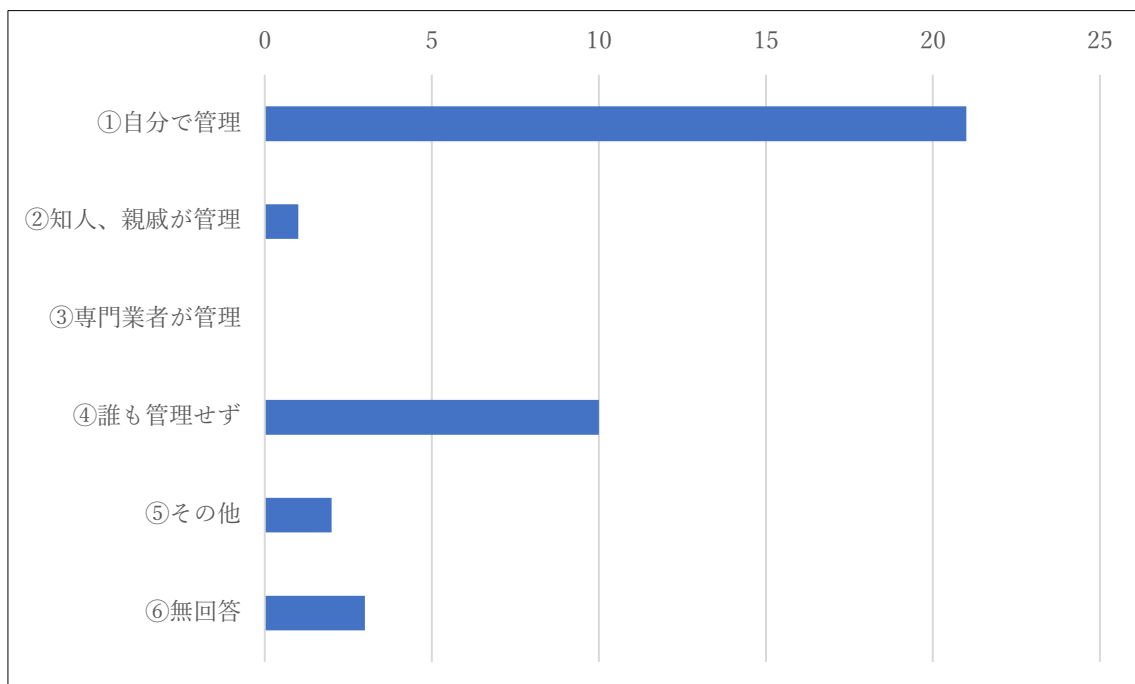


【問5 この建物の維持管理は、どなたが主に行っていますか。】（選択は1つ）

問2において、⑤正月やお盆のみ8件（10.7%）と⑥利用していない方29件（38.7%）の37件を回答対象としました。①自分で管理している方が21件（56.8%）と過半数を超えています。

回答	回答数	割合
①自分で管理している。	21 件	56.8%
②知人、親戚等に管理をお願いしている。	1 件	2.7%
③専門業者に費用を払って維持管理を行っている。	0 件	0%
④誰も管理していない。	10 件	27.0%
⑤その他。	2 件	5.4%
⑥無回答	3 件	8.1%

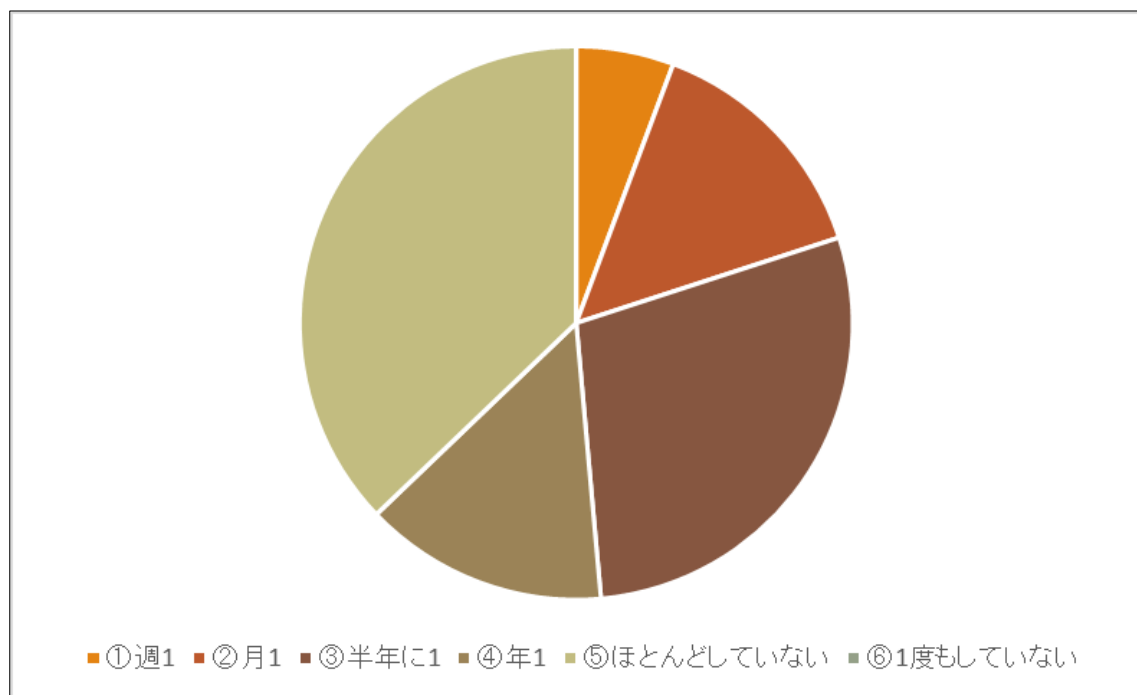
n = 37



【問 6 この建物の維持管理は、どのくらいの頻度で行っていますか。】（選択は1つ）
 問2において、⑤正月やお盆のみ8件（10.7%）と⑥利用していない方29件（38.7%）
 の37件を回答対象としました。③半年に1回程度の方10件（27.0%）と④1年に1
 回程度の方5件（13.5%）で15件（40.5%）と約4割を占めています。また、⑤ほと
 んどしていない方13件（35.1%）も合わせると、28件（75.7%）と7割を超えていま
 す。

回答	回答数	割合
①週に1回以上	2件	5.4%
②月に1回程度	5件	13.5%
③半年に1回程度	10件	27.0%
④1年に1回程度	5件	13.5%
⑤ほとんどしていない	13件	35.1%
⑥1度もしたことがない	0件	0%
⑦無回答	2件	5.4%

n = 37



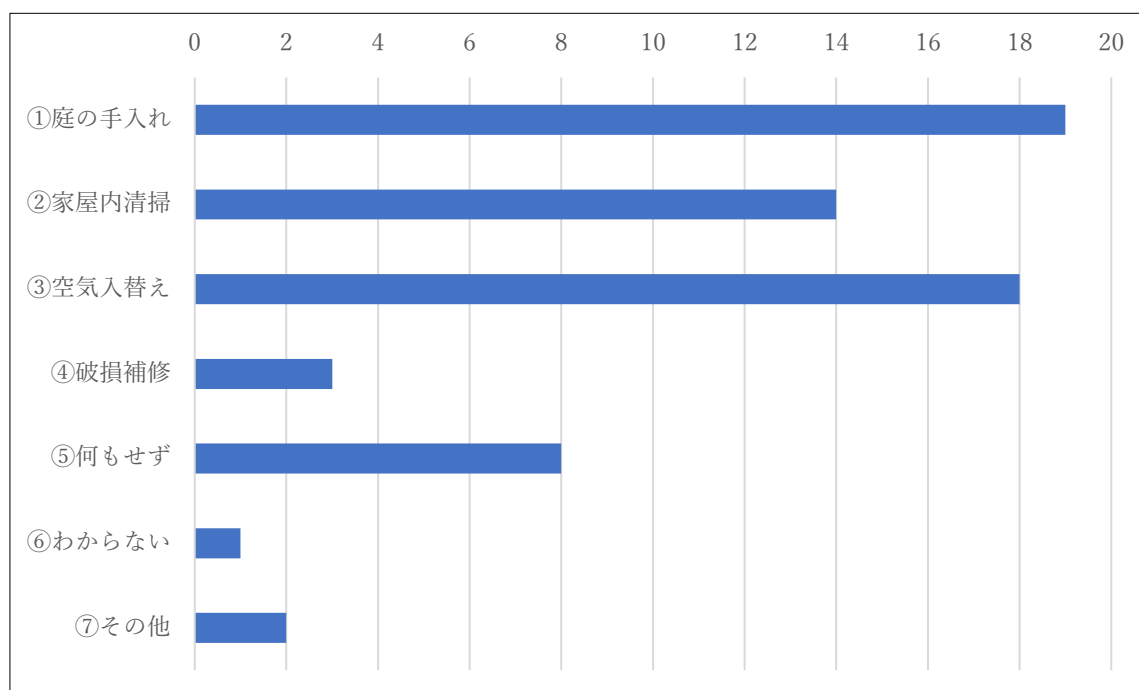
【問 7 この建物の維持管理について、どのようなことを行っていますか。】

(複数選択可)

問 2 において、⑤正月やお盆のみ 8 件 (10.7%) と⑥利用していない方 29 件 (38.7%) の 37 件を回答対象としました。主に、①庭の手入れ、草刈り、②家屋内の清掃、③空気の入れ替えを行っているようです。

回答	回答数	割合
①庭の手入れ、草刈り	19 件	29.2%
②家屋内の清掃	14 件	21.5%
③空気の入れ替え	18 件	27.7%
④破損箇所の補修・修繕	3 件	4.6%
⑤何もしていない	8 件	12.3%
⑥わからない	1 件	1.5%
⑦その他	2 件	3.1%

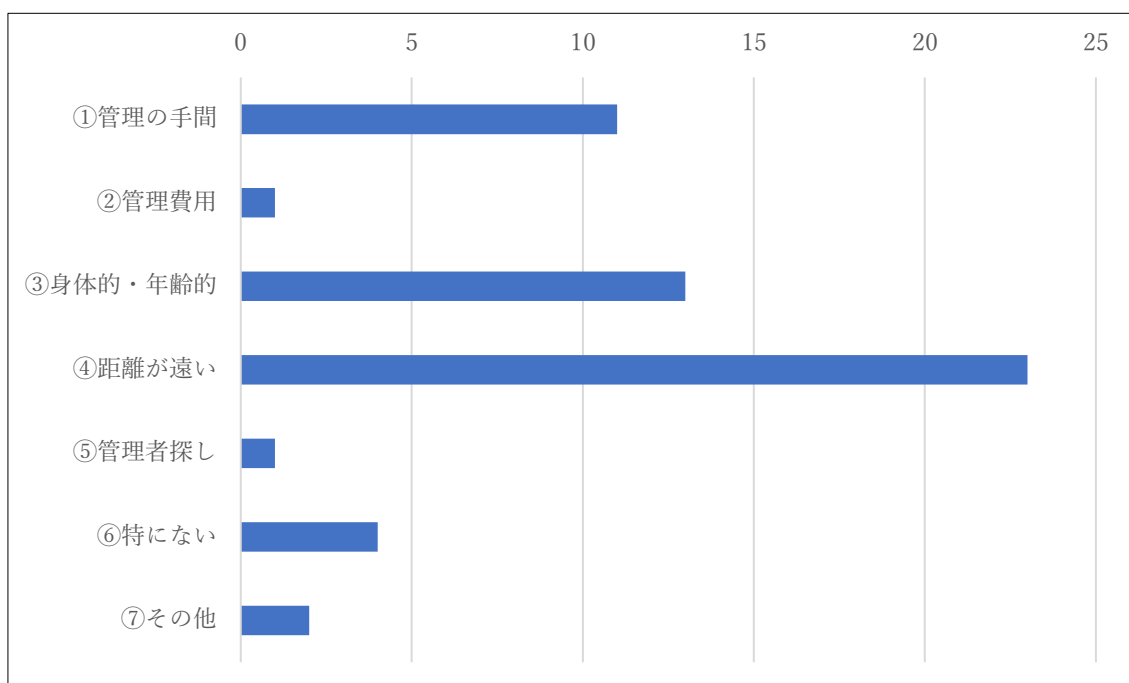
n = 65



【問 8 この建物の維持管理を行う上で、困っていることは何ですか。】（複数選択可）
問 2 において、⑤正月やお盆のみ 8 件（10.7%）と⑥利用していない方 29 件（38.7%）
の 37 件を回答対象としました。④距離が遠い方が最も多く 23 件（41.8%）に続き、③
身体的・年齢的に大変な方が 13 件（23.6%）、①管理の手間が大変な方が 11 件（20.0%）
と以上 3 つの項目で特に困っています。

回答	回答数	割合
①管理の手間が大変	11 件	20%
②管理費用が高い	1 件	1.8%
③身体的・年齢的に大変	13 件	23.6%
④距離が遠い	23 件	41.8%
⑤管理者探しが困難	1 件	1.8%
⑥特にない	4 件	7.3%
⑦その他	2 件	3.6%

n = 55

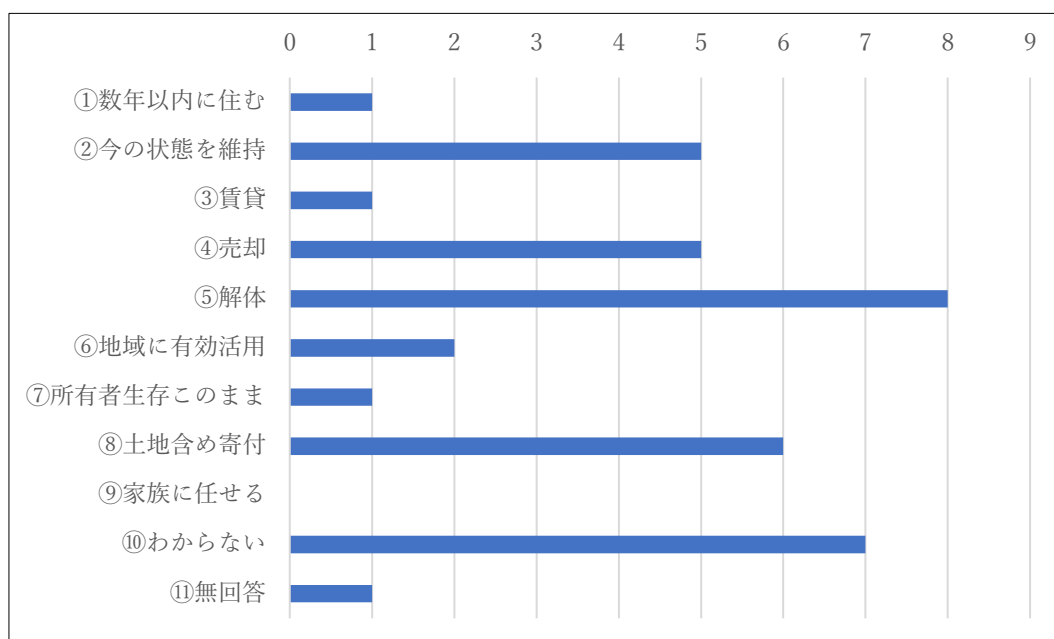


【問9 この建物の今後について、どのようにお考えですか。】（選択は1つ）

問2において、⑤正月やお盆のみ8件（10.7%）と⑥利用していない方29件（38.7%）の37件を回答対象としました。③賃貸したい2.7%、④売却したい方13.5%、⑥地域のために有効活用してもらいたい方5.4%、⑧土地を含め村に寄付したい方16.2%を合わせると37.8%となり、約4割の所有者等の方が、流通や何らかの利活用を検討していることが分かります。

回答	回答数	割合
①数年以内に自分または家族等が住む（新築、改築を含む）。	1件	2.7%
②時々利用するために今の状態を維持する。	5件	13.5%
③賃貸したい。	1件	2.7%
④売却したい。	5件	13.5%
⑤建物を解体する。	8件	21.6%
⑥地域のために有効活用してもらいたい。	2件	5.4%
⑦所有者が生存中は、このままにしておく。	1件	2.7%
⑧土地を含め村に寄付したい。	6件	16.2%
⑨家族（子や孫）に任せる。	0件	0%
⑩わからない。	7件	18.9%
⑪無回答。	1件	2.7%

n = 37



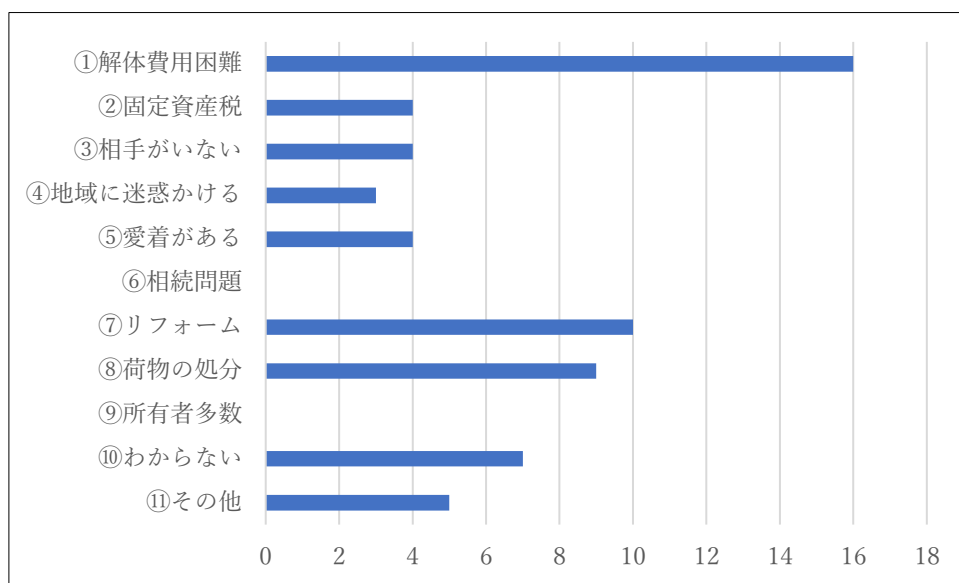
【問 10 上記の建物の今後の活用について、困っていることはありますか。】

(複数選択可)

問 2 において、⑤正月やお盆のみ 8 件 (10.7%) と⑥利用していない方 29 件 (38.7%) の 37 件を回答対象としました。①解体費用の支出が困難で解体できないが 16 件 (25.8%)、⑦リフォームしないと使用できない状態であるが 10 件 (16.1%)、⑧荷物の処分に困っているが 9 件 (14.5%) に続き、解体とリフォームや荷物処分に困っていることが分かります。

回答	回答数	割合
①解体したいが、解体費用の支出が困難で解体できない。	16 件	25.8%
②解体して更地になることで固定資産税が上がる為、解体できない。	4 件	6.5%
③賃貸、売却をしたいが、相手が見つからない。	4 件	6.5%
④賃貸、売却により、知らない住民が入居することが心配で、地域に迷惑をかけないか不安。	3 件	4.8%
⑤愛着がある為、他人に貸したり売ったりしたくない。	4 件	6.5%
⑥相続問題等で、権利者間で意見が一致していない。	0 件	0%
⑦リフォームしないと使用できない状態である。	10 件	16.1%
⑧荷物の処分に困っている。	9 件	14.5%
⑨何代も続いた相続未登記で所有者が多数の為身動きがとれない。	0 件	0%
⑩どうすればよいかわからない。	7 件	11.3%
⑪その他。	5 件	8.1%

n = 62



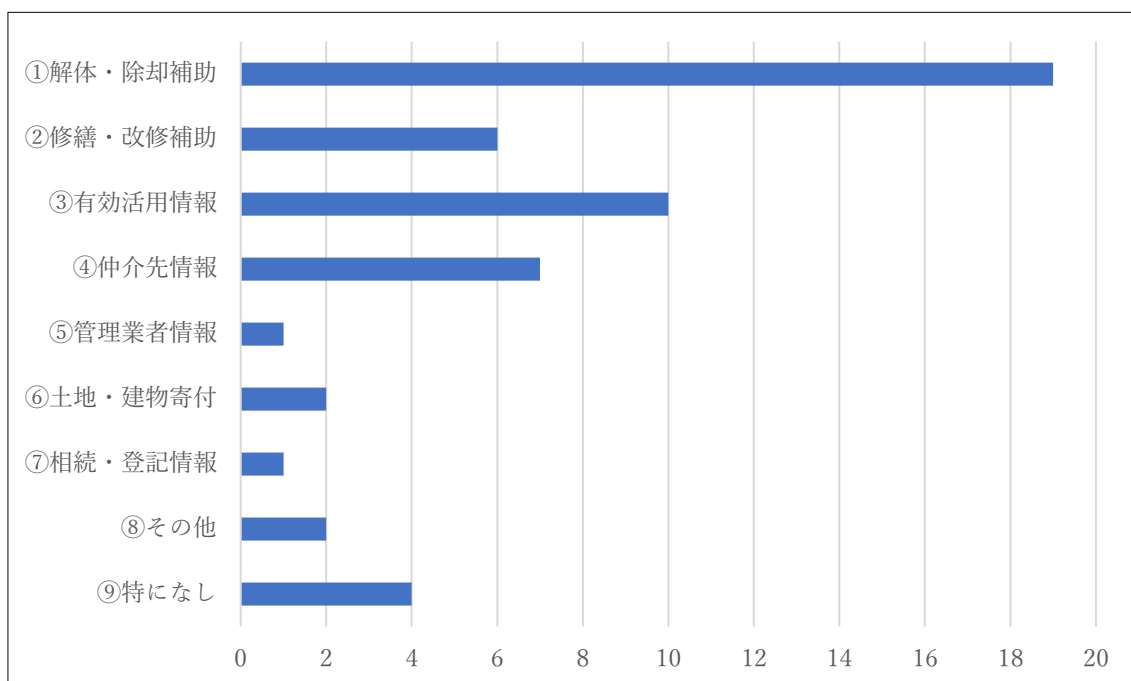
【問 11 空き家の活用や管理について、村への要望はありますか。】（複数選択可）

問 2 において、②物置・倉庫等として利用している方 7 件（15.8%）、③仕事場、作業場として利用している方 2 件（3.9%）、④週末や別荘使い 18 件、⑤正月やお盆のみ 8 件（10.7%）と⑥利用していない方 29 件（38.7%）の 64 件を回答対象としました。

①空き家の解体・除却に対する補助が 27 件（51.9%）と過半数を超えています。

回答	回答数	割合
①空き家の解体・除却に対する補助がほしい。	27 件	51.9%
②空き家の修繕や改修に関する補助がほしい。	20 件	38.5%
③空き家の有効活用に関する情報がほしい。	19 件	36.5%
④空き家を賃貸・売却する仲介先（不動産業者等）の情報がほしい。	13 件	25.0%
⑤空き家を管理する業者等の情報がほしい。	1 件	1.9%
⑥土地・建物の寄付を受け付けてほしい。	6 件	11.5%
⑦相続や登記についての情報がほしい。	1 件	1.9%
⑧その他。	3 件	5.8%
⑨特になし	10 件	19.2%

n = 52



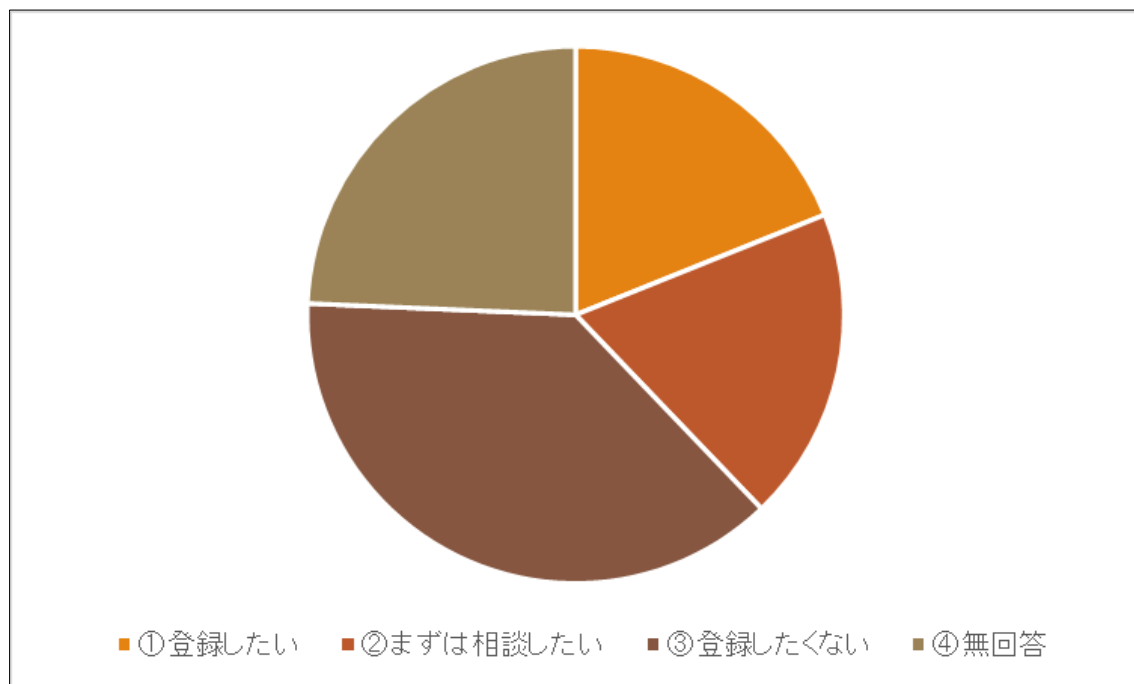
【問 12 東白川村空き家バンクへ登録される意向はありますか。】（選択は 1 つ）

問 2 において、②物置・倉庫等として利用している方 7 件（15.8%）、③仕事場、作業場として利用している方 2 件（3.9%）、④週末や別荘使い 18 件、⑤正月やお盆のみ 8 件（10.7%）と⑥利用していない方 29 件（38.7%）の 64 件を回答対象としました。

③登録したくない方が 28 件（43.8%）と過半数近くとなっています。

回答	回答数	割合
①登録したい。	10 件	15.6%
②相談したい	16 件	25.0%
③登録したくない。	28 件	43.8%
④無回答	10 件	15.6%

n = 64



3 アンケート回答の分析

前頁までは各質問に対する回答を表やグラフを用いて集計しました。

問 2「建物の現在の利用実態はどのようになっていますか。」の設問にて、⑥利用していない方 29 件（38.7%）のみで再集計しました。

【問 6 この建物の維持管理は、どのくらいの頻度で行っていますか。】（選択は 1 つ）
③半年に 1 回程度、④ 1 年に 1 回程度、⑤ほとんどしていないと合わせて 21 件（72.4%）と 7 割を超えています。

回答	回答数	割合
①週に 1 回以上	2 件	6.9%
②月に 1 回程度	5 件	17.2%
③半年に 1 回程度	4 件	13.8%
④ 1 年に 1 回程度	4 件	13.8%
⑤ほとんどしていない	13 件	44.8%
⑥ 1 度もしたことがない	0 件	0%
⑦無回答	1 件	3.4%

n = 29

【問 8 この建物の維持管理を行う上で、困っていることは何ですか。】（複数選択可）
③身体的・年齢的に大変と④距離が遠いを合わせると 28 件（65.1%）と 6 割を超えています。

回答	回答数	割合
①管理の手間が大変	8 件	18.6%
②管理費用が高い	1 件	2.3%
③身体的・年齢的に大変	11 件	25.6%
④距離が遠い	17 件	39.5%
⑤管理者探しが困難	1 件	2.3%
⑥特にない	4 件	9.3%
⑦その他	1 件	2.3%

n = 43

【問 9 この建物の今後について、どのようにお考えですか。】（選択は 1 つ）

物件を手放す又は解体の意思の方は、④売却したい⑤建物を解体する⑥地域のために⑧寄付したいを合わせて 20 件（69.0％）と 7 割となっています。

回答	回答数	割合
①数年以内に自分または家族等が住む（新築、改築を含む）。	1 件	3.4%
②時々利用するために今の状態を維持する。	0 件	0%
③賃貸したい。	1 件	3.9%
④売却したい。	4 件	13.8%
⑤建物を解体する。	8 件	27.6%
⑥地域のために有効活用してもらいたい。	2 件	6.9%
⑦所有者が生存中は、このままにしておく。	1 件	3.4%
⑧土地を含め村に寄付したい。	6 件	20.7%
⑨家族（子や孫）に任せる。	0 件	0%
⑩わからない。	6 件	20.7%
⑪無回答。	0 件	0%

n = 29

【問 10 上記の建物の今後の活用について、困っていることはありますか。】

（複数選択可）

利活用目的として⑦リフォーム⑧荷物の処分を合わせて 17 件（32.7％）となっています。解体目的として①解体費用の支出②固定資産税が上がるを合わせて 19 件（36.5％）となっています。どちらも金銭的な困りごととして 36 件（69.2％）と 7 割を占めています。

回答	回答数	割合
①解体したいが、解体費用の支出が困難で解体できない。	15 件	28.8%
②解体して更地になることで固定資産税が上がる為、解体できない。	4 件	7.7%
③賃貸、売却をしたいが、相手が見つからない。	4 件	7.7%
④賃貸、売却により、知らない住民が入居することが心配で、地域に迷惑をかけないか不安。	2 件	3.8%
⑤愛着がある為、他人に貸したり売ったりしたくない。	2 件	3.8%
⑥相続問題等で、権利者間で意見が一致していない。	0 件	0%
⑦リフォームしないと使用できない状態である。	9 件	17.3%

⑧荷物の処分に困っている。	8 件	15.4%
⑨何代も続いた相続未登記で所有者が多数の為身動きがとれない。	0 件	0%
⑩どうすればよいかわからない。	6 件	11.5%
⑪その他。	2 件	3.8%

n = 52

【問 11 空き家の活用や管理について、村への要望はありますか。】（複数選択可）

①空き家の解体補助が 18 件（42.9%）と 4 割を超えています。

回答	回答数	割合
①空き家の解体・除却に対する補助がほしい。	18 件	42.9%
②空き家の修繕や改修に関する補助がほしい。	4 件	9.5%
③空き家の有効活用に関する情報がほしい。	8 件	19.0%
④空き家を賃貸・売却する仲介先（不動産業者等）の情報がほしい。	6 件	14.3%
⑤空き家を管理する業者等の情報がほしい。	1 件	2.4%
⑥土地・建物の寄付を受け付けてほしい。	2 件	4.8%
⑦相続や登記についての情報がほしい。	0 件	0%
⑧その他。	1 件	2.4%
⑨特になし	2 件	4.8%

n = 42

【問 12 東白川村空き家バンクへ登録される意向はありますか。】（選択は 1 つ）

各項目がほぼ均等な回答件数となっています。

回答	回答数	割合
①登録したい。	6 件	20.7%
②相談したい	6 件	20.7%
③登録したくない。	9 件	31.0%
④無回答	8 件	27.6%

n = 29

問2「建物の現在の利用実態はどのようになっていますか。」の設問にて、⑥利用していない方29件（38.7%）のみでの再集計結果です。

設問	回答の傾向
建物の維持管理の頻度	年2回以下が7割
維持管理を行う上で、困っていること	身体的と遠距離が6割
建物の今後について	手放したい・解体したいが7割
建物の今後について、困っていること	金銭的な困りごとが7割
村への要望	解体補助が4割
空き家バンクへの登録	登録したい・相談からが4割

利用していない物件所有者の方は、身体的状態や遠距離のため建物の維持管理が年2回以下となり、建物状態が悪化しやすい状況となっています。そのような状況により、利活用が困難な建物状態となり、建物を解体するか手放したいと考えています。ところが、荷物の処分費や解体費用の捻出が難しく実施できていない状況がみとれます。

アンケート結果から利用していない建物への対応として、以下の取り組みが必要と考えられます。

- 早期による「賃貸・売却用及び二次的住宅以外を除く空き家」所有者等への啓発。
- 早期による適切な管理の啓発。
- 民間と連携した適切な管理サービス。
- 建物の現状を把握し、建物の属性や所有者等の意向に対応した細かな働きかけ。
- 除却補助の見直し。（跡地活用や移住定住施策と連携した仕組み）
- 重要度・優先度を踏まえた、管理不全な空き家への対応。（所在地や周囲の環境へのリスク区分の設定など）

【問 1】「住宅等の所有者意向に関する調査へのご協力をお願い」に記載の所在地の建物についてお伺いします。この建物はあなた又は関係者の方が所有される建物ですか。

- | | | |
|---------------------|---|--------------|
| ①自分または関係者のものである。 | } | ⇒ 問 2 へ |
| ②自分または関係者には心当たりはない。 | | ⇒ この設問で終了です。 |
| ③既に売却、譲渡または解決済みである。 | | |

【問 2】上記の建物の現在の利用実態はどのようになっていますか。（1つ選択）

- | | | |
|----------------------------------|---|----------------|
| ①住居として利用している。 | } | ⇒ ①はこの設問で終了です。 |
| ②物置・倉庫等として利用している。
（年間 1 回以上） | | ⇒ ②③④は問 1 1 へ |
| ③仕事場、作業場として利用している。
（年間 1 回以上） | | |
| ④週末や別荘として利用（寝泊まり）している。 | } | ⇒ ⑤⑥は問 3 へ |
| ⑤正月やお盆のみ。 | | |
| ⑥利用していない。（空き家状態である） | | |
| ⑦その他（ | | ） |

【問 3】上記の建物を利用しなくなって何年経過しましたか。（1つ選択）

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| ① 1 年～ 3 年経過 | ② 4 年～ 6 年経過 | ③ 7 年～ 9 年経過 |
| ④ 1 0 年以上経過 | ⑤ 不明 | |

【問 4】この建物を利用しなくなった理由のうち、もっとも大きな理由は何ですか。
（1つ選択）

- ①通勤通学の関係、手狭になった等の理由で住み替えたから。
- ②建物が老朽化した為、住み替えたから。
- ③転勤等、遠方に転居することになったから。

- ④親や子の世帯と一緒に住むことになったから。
- ⑤住んでいた人が入院や、施設に入所したから。
- ⑥住んでいた人が死亡したから。
- ⑦店舗・作業所等として利用していたが、仕事を辞めたから。
- ⑧賃借人が転居したから。
- ⑨その他（ ）

【問 5】 この建物の維持管理は、どなたが主に行っていますか。（1つ選択）

- ①自分で管理している。
- ②知人、親戚等に管理をお願いしている。
- ③専門業者に費用を払って維持管理を行っている。
- ④誰も管理していない
- ⑤その他（ ）

【問 6】 この建物の維持管理は、どのくらいの頻度で行っていますか。（1つ選択）

- ①週に1回以上 ②月に1回程度 ③半年に1回程度
- ④1年に1回程度 ⑤ほとんどしていない ⑥1度もしたことがない

【問 7】 この建物の維持管理について、どのようなことを行っていますか。（複数選択可）

- ①庭の手入れ、草刈り ②家屋内の清掃 ③空気の入替え
- ④破損箇所の補修・修繕 ⑤何もしていない ⑥わからない
- ⑦その他（ ）

【問 8】 この建物の維持管理を行う上で、困っていることは何ですか。（複数選択可）

- ①管理の手間が大変 ②管理費用が高い ③身体的・年齢的に大変
- ④距離が遠い ⑤管理者探しが困難 ⑥特にない
- ⑦その他（ ）

【問 9】この建物の今後について、どのようにお考えですか。（1つ選択）

- ①数年以内に自分または家族等が住む（新築、改築を含む）。
- ②時々利用するために今の状態を維持する。
- ③賃貸したい。
- ④売却したい。
- ⑤建物を解体する。
- ⑥地域のために有効活用してもらいたい。
- ⑦所有者が生存中は、このままにしておく。
- ⑧土地を含め村に寄付したい。
- ⑨家族（子や孫）に任せる。
- ⑩わからない。

【問 10】上記の建物の今後の活用について、困っていることはありますか。（複数選択可）

- ①解体したいが、解体費用の支出が困難で解体できない。
- ②解体して更地になることで、固定資産税が上がる為、解体できない。
- ③賃貸、売却をしたいが、相手が見つからない。
- ④賃貸、売却により、知らない住民が入居することが心配で、地域に迷惑をかけないか不安。
- ⑤愛着がある為、他人に貸したり売ったりしたくない。
- ⑥相続問題等で、権利者間で意見が一致していない。
- ⑦リフォームしないと使用できない状態である。
- ⑧荷物の処分に困っている。
- ⑨何代も続いた相続未登記で、所有者が多数のため身動きがとれない。
- ⑩どうすればよいかわからない。
- ⑪その他（ ）

【問 1 1】建物の活用や管理について、村への要望はありますか。（複数選択可）

- ①建物の解体・除却に対する補助がほしい。
- ②建物の修繕や改修に関する補助がほしい。
- ③建物の有効活用に関する情報がほしい。
- ④建物を賃貸・売却する仲介先（不動産業者等）の情報がほしい。

- ⑤建物を管理する業者等の情報がほしい。
- ⑥土地・建物の寄付を受け付けてほしい。
- ⑦相続や登記についての情報がほしい。
- ⑧その他（ ）
- ⑨特にない

【問１２】東白川村空き家バンクへ登録される意向はありますか。（１つ選択）

※空き家バンクとは、建物の賃貸・売却を希望する人から申し込みを受けた情報を、インターネット等を利用して建物の利用を希望する人に紹介する制度です。

- ①登録したい。
- ②まずは相談したい。
- ③登録したくない。

◆最後にご回答いただいた方について、伺います。

【問 1 3】所有者との続柄（1つ選択）

- ①本人 ②配偶者 ③子ども ④孫 ⑤兄弟姉妹
⑥親 ⑦その他（ ）

注) 所有者ご本人の意向を確認しながら調査票の記入をお手伝いいただいた場合は、

①本人 としてください。

【問 1 4】 あなたの年齢を以下からお選びください。(1つ選択)

- ①29歳以下 ②30代 ③40代 ④50代 ⑤60代
⑥70代 ⑦80代以上

【問15】 上記の建物所有者の状態はどうなっていますか。（1つ選択）

- ①単独個人名義 ②複数個人名義 ③法人
④都道府県 ⑤その他（ ）

【問 1 6】 今後、建物・土地に関して、村から情報提供や意向を伺いたい場合の連絡先を
任意で下記にご記入ください。

お 名 前	
ご 住 所	
電 話 番 号	
メールアドレス	

【問 1 7】 建物・土地について感じていること、
思っていることがありましたらご記入下さい。

以上でアンケートは終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

